

西三河ブロック

よっといでん 西三河へ 語ろまい ボランティア

西三河地域は、愛知県のほぼ中央に位置し、矢作川圏域の8市5町の都市群が存在しています。温暖な気候に恵まれ、歴史的にも徳川(松平)家ゆかりの地も数多く、三河武士団の質実剛健の気風が今も残っています。また、世界に誇る自動車産業のほか、農業や漁業など、いずれも国内有数の生産地であり、「元気な日本」の源でもあります。矢作川の恩恵を将来も受け継ぎながら、そこに住む人々がともに豊かに暮らせるよう上下流域が一体感を持った取組みを進めています。

愛・地球博にボランティアとして参加した体験を活かし、この地域はもちろん全国から訪れた皆さんとの交流を深めるとともに、団塊の世代をはじめ、シニア世代が生きがいのある人生を送ることができるように、多彩なボランティア活動、市民活動の振興を図ることをめざしています。

西三河ブロックでは、観光振興、環境保全、産業・文化(ものづくり)、企業の社会貢献、福祉に関わるボランティア活動とネットワーク(一般)の6つのテーマ別の分科会を開催します。



挙母まつり

江戸時代の初め頃から五穀豊穡を祈念し、10月第3土・日曜日に各地域自慢の山車八台が挙母神社に出揃う姿は勇壮で最も賑やかな祭典です。



香嵐溪(紅葉写真)

もみじは、香積寺11世三栄和尚が寛永11(1634)年に植え始め、大正末期からは住民によって植え足されています。紅葉以外にも住民の憩いの場となっています。待月橋は現在工事中。



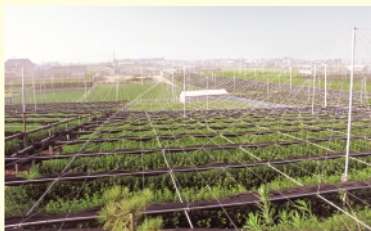
トヨタ自動車(工場内写真)

工場見学は、事前にトヨタ自動車企業PR部(電話0565-29-3355)への申し込みが必要です。トヨタ会館(日曜日等休館)ではクルマづくりを大人から子どもまで楽しめる施設です。



岡崎城

康正元(1455)年西郷稠頼により明大寺の地に築城。その後、享禄4(1531)年松平清康(徳川家康の祖父)の本拠地として現在の場所に移しました。



西尾の茶畑

深い緑、上品な香り、穏やかなうまみとコクが特徴の西尾の抹茶(正確にはてん茶-抹茶の粉に挽く前の原材料)は、全国生産量の約20%を占め日本有数の生産地です。



碧南・高浜の三州(三河)瓦

江戸時代から日本の瓦の三大産地(三州、石州、淡路)のひとつとして知られています。また、特許庁(経済産業省)の第1回(平成18年)地域ブランドとして認定されました。